



ココタキ

<セット内容> カード112枚

年齢：4才から
人数：2～10人
時間：約15分



※ゲームの目的※

このゲームは色とりどりの動物が登場する楽しいゲームです。プレイヤーは配られたカードを場に出していきます。カードを出す際にその動物の鳴き真似をしなければなりません。ただし、赤色の動物のときは鳴いてはダメです。ただ、「赤のニワトリ」だけは「ココタキ」と叫ばなければなりません。鳴き真似を忘れて、間違ったりするとお手つきとして2枚カードを取らなければなりません。いち早く手持ちのカードが無くなったプレイヤーの勝ち！

※ゲームの準備※

いちばん年齢の高いプレイヤーがカードを配ってあげましょう。みんなに8枚ずつ配り、残りは裏向きにして机の中央に置きます。そして山のいちばん上のカードをめくり、カードの山の横に置いたら準備完了！

※遊び方※

いちばん年齢の高いプレイヤーの左隣から時計回りにスタートします。プレイヤーは順番が来ると、手持ちのカードの中から出せるカードを1枚選び、その動物の鳴き真似をしながら出していきます。このとき、出せるカードは場にめくられているカードと同じ色か、同じ種類の動物でなければなりません。

この場合は色は違うけどウシの絵が一緒なので出せます。鳴き真似をしてください

この場合は絵は違うけど黄色どうしなので出せます。鳴き真似をしてください

この場合は色は違うけどヒツジの絵が一緒なので出せます。しかし、赤色なので鳴き真似はしないで下さい

この場合は絵は違うけど赤色どうしなので出せます。泣き声は「赤のニワトリ」なので『ココタキ!』と叫んでください。



ちょうちょのカードはラッキーカードです。

ちょうちょのカードは自分の番であればいつでも出すことができます。ちょうちょのときは何も言いません。ちょうちょを置いたプレイヤーは次のプレイヤーが置くカードの色を指定することができます。



重要：カードを出せない、出たくないときは山からカードを1枚取らなければいけません。1枚カードを取ってから場に出すことはできません。

!注意! お手つき

泣き声を間違ったり、忘れたり、言わなくて良いときに言ってしまったりするとお手つきとして、山からカードを2枚とって手持ちのカードに入れます。但し、誰も間違いに気付かなかった場合はお手つきは無いです。間違いを指摘できるのは、次のプレイヤーがカードを出すまでです。

このようにしてゲームを進めていきます。そして手持ちのカードが最後の1枚になったらすぐに「最後の1枚です」と言わなければなりません。もちろん言い忘れるとお手つきになってカードを2枚取らなければいけません。

※ゲーム終了※

誰かが最後のカードを出して手持ちのカードが無くなったならゲーム終了です。いち早く手持ちのカードが無くなったプレイヤーの勝ち！

※遊び方2※

☆応用ルール（中級ルール）

ゲームの進め方は遊び方1と同じですが以下のルールを追加することによって少しゲームの内容が複雑になってきます。



ニワトリカード

どんな色でもニワトリのカードを出すとそのプレイヤーは1回休みとなります。



ロバカード

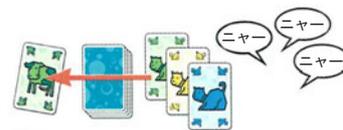
どんな色でもロバを出すと、その1週はロバラウンドになり、ロバしか出せなくなります。（ちょうちょもダメです）ロバラウンドが終わると、最後にロバカードを出したプレイヤーから再スタートします。このプレイヤーはカードの出し方はふつうに戻ります。

※遊び方3※

☆応用ルール（上級ルール）

最初に配るカードを10枚に増やします。カードの出し方は今までと同じですが、同じ動物カードを好きなだけ重ねて出すことができます。ただその出した枚数分だけ、鳴き真似をしなければいけません。

☆重要☆ カードを複数枚出すとそのカードの意味も枚数分になります。



ネコのカードをまとめて3枚出します。「ニャー」「ニャー」「ニャー」と3回鳴かなければいけません。



黄色のニワトリは「コケッコ」赤のニワトリは「ココタキ」と鳴きます、そして次のプレイヤーとその次のプレイヤーがお休みとなります。



ライオンカード

このカードが出ると順番が反対回りになります。もちろん2枚重ねて出すと、「反対周り」「反対周り」になり、結局元の向きに戻ります。

※バリエーション※

以下のようなルールを付け足して遊んでみても楽しいでしょう！ぜひチャレンジしてみてください。

・ちょうちょを出したら、好きな色を決められますが、そのあとにもう1回続けて自分の順番になって1枚出すことができますようになります。

・“ロバフィーバー” ロバが出たとき、誰かがロバを出せなくなるまで、ロバしか出せなくなります。出せないプレイヤー（フィーバーを止めてしまったプレイヤー）は今まで続いたロバの枚数分、山から取らなければなりません。



販売元 株式会社ブラザー・ジョルダン社